

石川工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	建築環境計画演習	
科目基礎情報							
科目番号	18520			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科			対象学年	5		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	田中俊六他「建築環境工学 改訂4版」(井上書院)						
担当教員	森原 崇						
到達目標							
1. 環境要素と建築との係わりを説明できる。 2. 環境要素に関する基本的な数値計算ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	環境要素と建築との係わりを説明できる。			基礎的な環境要素と建築との係わりを説明できる。		環境要素と建築との係わりを説明できない。	
評価項目2	環境要素に関する基本的な数値計算ができる。			環境要素に関する基本的な数値計算を少しできる。		環境要素に関する基本的な数値計算ができない。	
学科の到達目標項目との関係							
本科教育目標 1 本科教育目標 2 創造工学プログラム B1専門(建築学)							
教育方法等							
概要	人や建築に係わる環境要素について数値的にも理解を深め、建築設計の考え方にも役立てられるようになる。						
授業の進め方・方法	[関連科目]建築環境工学Ⅰ, 建築環境工学Ⅱ, 建築環境工学Ⅲ, 建築設備計画Ⅰ, 建築設備計画Ⅱ						
注意点	演習室外で演習する場合もあるので、遅刻しないこと。 レポートの提出締め切りは厳守すること。 [評価方法・評価基準] 毎回の演習レポート点を合計して100%とする。 演習に参加しなかったレポートは点数を減じて採点する。 成績の評価基準として60点以上を合格とする。						
テスト							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	日照・日射に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。		
		2週	日照・日射に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		3週	採光・照明に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。		
		4週	採光・照明に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		5週	建築音響・騒音に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。		
		6週	建築音響・騒音に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		7週	建築音響・騒音に関する演習 3		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		8週	温熱に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。		
	2ndQ	9週	温熱に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		10週	温熱に関する演習 3		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		11週	換気・通風に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。		
		12週	換気・通風に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		13週	湿気・結露に関する演習 1		環境要素と建築との係わりを説明できる。		
		14週	湿気・結露に関する演習 2		環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		15週	前期復習		環境要素と建築との係わりを説明できる。 環境要素に関する基本的な数値計算ができる。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	100	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0